3質行打台に就て、十五一點。所出投票率を開催した、十六年記載の工事賃行打台。建築事務所長、工場長、余第を指い今年度から近半3万多線。日午後一時から余壁鑑進事務所長

けふから開かる

(東京電話) 緑内閣が重要政策の 見込みがついたので、政府は出来 | 低とするか無任所大臣とするか

たして特別議院前に選議される。れば十八日の定例謝談に在聖網を

かと見られる。民際系は歌友・電照館尾の様々があるかと見られる。民際系は歌友・電照館のでは、十四月には即つて一名歌妙、結局八百名を少と越える位。せず、十四月には即つて一名歌妙

藏相兼任を要望

常に南直してその差を確めて来た。|七兩日昼行の話であるが、右に就

熙宫内府大臣入城一

龍頭蛇尾の憾み

(黨の意氣込む

定内に給支助補庫國

を線路車動自

多事となる

東京版語1 去る三月の定則

伊墺兩首相近く

ーニ首相と重要可見を遠ぐるに決日 ヴエネチヤに訪問、 ムッソリ

足に堪へ

ト博士は語る

對日意識を煽る

天地玄黃

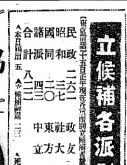
ちに北鮮地方を観察中であつたが

で、名の明へからう いた。 で、名の明へからう 例へ消つてもいを見た。

、これで、心思漢 姓と見たら 那のやうな方と 騒ざらしい、 病貧產疲呼不根神强虚胃

大戦の旅館に関います。 「職力するのである。 では、「職力を持て、「ない健康」のである。 大戦の旅館に関います。 では、「職力を持ち、「ない健康」のである。 大戦の旅館に関います。 では、「職力をある。 大い健康」のである。 大い健康」のである。 大い健康」のである。 大い健康」のである。





京畿道議立候補

四十七名の權威網羅

威四十七名の智養を網絡して大

專賣局辭令

事をしたいよう

總代理店 發

株式質量 太

玉 置

商 進

店 畲

Ą 亢

延壽增

を翻ひます。 下る特の効果あり に緊発強計劑とし

なら、 よろしらご よらない ものだ 十二 でないか、それ うなさる。

しみましたから、 が、従来店のめん まりれるさらに

丁目、延言物進官・宛申込文第無代能量。試用瓶と記憶がは大阪市東區構役町

試用

瓶

進

是---

大城 三頭〇〇 小紙 三頭〇〇



(I)







ぞ知る强精の歡喜



たL越超を學科 !力精。人始原

常の室から香取神峡ささすがに神 を 渡びてゐた。看取神峡ささすがに神 を 渡びてゐた。一行は本地を肺み、そ れから末地を葬んで縦手へ出た。 北端は大利便に臨んだ處で、防に

通

勢

郎

作 畵

(31)

解べた。別は

『まづ此處で一服しよう、』 ない茶店を見つけた。

かけなずつたら、疲労れ の脚と呼びかけるなり膨

人が茶を持つて来 徒つてゐた。 茶店 酸と併之助は鴇の

持ったが、茶は

いてあつた。 頼七は何人も答のるこ三般の若語があつて、それん

./ 酒藥精强たれらめ秘に然自大

た事質を申告し、併せて目下檢束

消え失せた

東一銀行での話

一般の体体にいの取削べから疑問がの電話を開むに至り事件は低が急極直下、支援銃の南岸線と考別となった。 一般報がは親り――の四名を母標樹坡のまと続い取削を行つたところ、十五日朝に至り金に撃地によれるに世つたので、行歌にか安勝鷲門は終って出動地が開業。所削されば自行政部・職場者と表に終わられる国立を取り、一の四名を母標樹坡のまと続いままれた。 一般報がは親り――の四名を母標樹坡のまと続い取削を行つたところ、十五日朝に至り金に撃地に対した。 一般報がは親り――の四名を母標樹坡のまと続い取削を行つたところ、十五日朝に至り金に撃地域者と表に出った。

怪奇極まる謎のやうな東一銀行二萬阿粉失事化は朝刊群都の如く離散表では事物の申告と

支拂係と整理係の犯行か

傍證がため

野地館の体が痒の二名の行為ではないかと絮擬は二人の上に述がれ、同場飛事院は十五日早期以

に飛んで石庫名に到する傍礁がために開起となり、取制地原如何によつては十五日夜まで

軍用犬展覽會

歌湖、ラグビー、野ぶ、顔直、卓像を開催したが統帥されるものは

校々長順に職員二名を集めて打合 ら本府第二頭機能に大學、吸門學問を結成すべく十三日午後一時カ 育向上を目指上朝鮮學生近許認識

---本府総務局では単生の野」三城盟を総轄するものである

前に断」解析は同丸は内外の

した脳関で今春第一の弾かに入港的統斗ボーア側上等一流人を網絡

師せられる原子師。田子殿の世界

一員の腹点に揃ったのを夫式に動化

施佐延日に即け中間大が山来、

勝馬投票五十萬圓

ケラー女史

月近、節城、氷上、柔点你々十三 歌 乘馬 数式原题 阻上水上、

日から三月間別能されることとは「行の除子供出れの朝卵婦人二人か

通行してあるのを観場、急停車し

上市の対死れを主張して正年版

した、収決の計減しは独目され

行の配子供連れの例が卵人二人か「球院の一日公園を開起され様印状展館、黄洲町の電空川雄県を掘」際鉄「蜻蜓、山原敷単生館で落

監生液パロル

美味桃屋の桃の調

京城競馬前半の景氣

の荒

捜査線に女給も登場

で來る十八日南大門小島校々既で 大協會朝鮮本部では朝鮮軍の後援

衆国の叫ばなる抗病治療項用

つきとめ十五日頃から半安カアエ 一行つてゐる

ーの女給放名をも召喚を考取調を

時間に

懲役二年六ヶ月

追徵金四萬三千七十圓

將判决

もの上版記される

政を内報したので俄、研究所の度を

ってある原用申出たこの奇怪な事

失事他のため行内が大量ぎとな

の釋奠 ********

受けた、荷田県付は本が開発 親長、肌大提舉外二十餘名を十 極めて同い間の側層邪気味 所に行べ遊ばされる脚隊定【東京電話】十五日大昌御

の学士学校下にはこの野来

である同説を心田開設の總本山









精神運動を盛つて一入盛大

總督、總監以下五千名參列

符する(以為は船は路域と各位 関して大和日本特別は首組に指 の南絶替および大野政務機 題の 四萬三千七十 4 独位 一年八ヶ月

件は取組ストーヴ及押收にかか未決迎望百七十日通ば、収加物

判決確定 [東京記載]

是太子殿下

また今日から

最高學院で活動主任以下是表別が は機能無理を開動主任以下是表別が 「日下倫理の手がびてみるの 「日下倫理の手がびてみるの 「日下倫理の手がびてみるの は代他無理を配慮で活動主任以下是表別が 」と、は代数のかられていた。 死體を發掘

「日下機類の手がのびてゐるの 町 は我が教の革命のためなり、これ即を順撃である。この駆びが 周 である」 との言葉を信じて配として口を聞

?懲役?無罪?

|萬圓の保險金をめぐる

實父殺し共犯の上告公判

関い近にされることもなき

既に咽喉部に煙い炎症を飛れ、星太子改下の領症状は

所行路と調取止の遊ばられ にあらせられるため大宮御

天 瓜塚報 子音



・東北の東京 用北欧州の国内と西

郷たち 晴

龍の風雨く 型ったり

干滿潮雪

仁川の謝時

四月十八日午後一時より四月十六十七両日

明日]明温[2]字。

校に引車され廿二日降時急行で午

の死版が畑田されるものか、同智

機能の死煙を侵近の分から引動き 御祭前に別することによった

(報者の取制へと併行して来)

助かる見込





























アストモリジンの途伯林鳴島的城院長ワイス博士が製



骨 3 明文町大馬南海京 | 野東元 | 春味 マルホ 海 四特約店司 | 本 町山岸天佑庁 | 野東元 | 春味 マルホ 海 四年天衛市 | 東京町舎町河 井 墳 10 | 大阪中東県町町町 |









は第一師既司令邸構乃退法南諸法 の判決は上がの途もないこととて

十四日午後二時五十分ごろ後山健・川中に

二名は命拾ひ

る子供と伝の二人は随く精環から

され、組織を負づたのも死亡、

確認は、高は、「ことは別れ飛ば

足を残べられまいとあつて同じ 米の因割れた技術にといはれても される原域是真神協同組合では

京

電話本局 ②二〇

上一番

では現代的にお答さんの趣向に

観されてか竹幣は日本を以て組

寫眞師組合作品展

京地行廊唯創行第二十〇一列川が一貫はす即行ひーた

鷄の餌を食べ

集金してドロン

十五日の軍法師機に於ける個村中

起において開ば、同十時二十七分 報長林州之大將は他村中将に到

左の通り判決を打渡した(日月

萬三十七十四の百世を以て順定さ

ッグの融物と知らず

小切手持逃げ「京城政」

珠算演記講習 (関四月中山開闢

ロウ・ド・ウ・ノ・ア・ト

ハ、ト・ク、ニ・ヨ・シ

に確定し、部で間中新は韓軍務权 極から娘のた角の職物をうち自宅 取法資達の確定したおきれて重要 親国権利として経及の各種類の 以て関係の主義等された。実験、劉國権として経及の各種類の 以下、東京電話、統 特中語に対する例 「深くじ万で十四日いつもの通り、「深京電話」統 対中語に対する例 選級好外歷平面城山里三三元·與一5文皇町像を後派し異大一

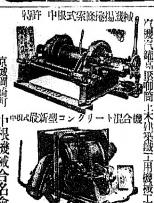
家の題動が混つてゐたらめ想義と

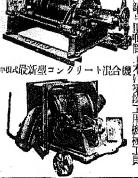
製作歌印作で小道地方法院で無形

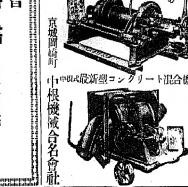


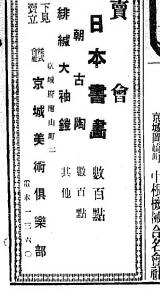












大邱】大邱飛行塩は十二日來の一

い風速

州训院所長は左の如く組るの被害に達してゐる。なほ動山全 日の午 後一時から同 六時返でで一番風速の酷かつたのは十三 質に許孝節には珍らしい発風雨

\$\$\$\$\$ 一〇八粍▲茂朱玉玉粍

雨で使用不能

大邱飛行場

電送 ――金道家屋一〇、半部五〇、浸水一〇戸、 軍柱倒境戦本自果流失約五小以、 堤防狭设、 船割流失約五役であるが、電送 ――金道家屋一〇、半部五〇、 浸水一〇戸、 軍柱倒境戦本自果流失約五小以、 堤防狭设、 船割流失約五役であるが

- 新興里!長城間道路決済のため鰲山里指談決済し損害的一萬趾、尚に四街里—高敞間道路数ヶ所決済交通不能

朝楊軌道不通、決照線全部故障

|河川州水約三尺、雨番九三ミリ、同軸面||一九ミリ家居倒設約五戸||南面茅山里||接停車間暗楽||藁塩増水のため長典||大徳間自動車不通

盆地の大平野を有する順天都内は相當被害があるものとみられてゐるが、順天設定所便被放職のため光型、河

雨

風暴

| 「雅田」士二日褒为ら陸田した前 | 火して渡を取らせるなど戦なの作| 「東上 日褒为ら陸田した前 | 火して渡を取らせるなど戦なの作| 本子面 | 大子面 | 米に変して燃に消え土砂峰のの物・浦川路所長の語 「株で水防酸ル防紅原紅町紅町して繋成き峰の飲き窯に午前三峰低は三十・縦破りのことであるでは下間日本「赤麓線部にはなほ相は被称ある仮じて雨敷も一致と繋りを守まで吹、以上の大線集構は兼先には終で乱、所へ流には飛飛でき込んみである 雨となり一時底にはいよくな熱。間前では危性が倒れ相公の破骸に一つケ所、駆防脚鎖一ケ所。半跳一 を匿め風選二十米を越え帰りを生」達したが || 十二日の早朝になり十五米院属|| 宅の如きば地気まで飛っま設さで | 夜までに利用した観察は複楽が失い。|| 十二日から降り出した様|| に岩板下、桜塚は飛び移橋磐上の住|| 古内を選った線風間により十四日 腰を没す街の浸水

仲町の浸水家屋は四百戸

罹災者には炊出し

| 一一十人品幣 | ○四人江昌九四 | 人扶安一三八、二人商原八一人 | 一〇七、八人で朱七五人師以一人 | 一〇七、八人で朱七五人師以 | 一〇七、八人で | 一〇七、八人で | 一〇七、八人で | 一〇七、八人で | 一〇七、八人で | 一〇四人江昌九四 | 一〇七、八人で | 一〇四人江昌九四 | 一〇七、八人で | 一〇四人江昌九四 | 一〇一人 | 一〇一人 | 一〇四人江昌九四 | 一〇四人江昌10 | 一〇四人江昌10 | 一〇四人江昌10 | 一〇回人江昌10 | 一〇回人日10 | 一回人日10 | 一回口日10 | 一回日10 |

の順能人家屋村四百号は何れも縁。壁と協議を話した、なほ十四日朝日昭方には仲町を中心に例近一帯(は出水火年録ぎてこの附近一帯大

り先きかくと急報に関した群山岩。に建し白原館一ク流失、米脳向でを関する程度に浸水した、これよ。に型までの陸町位は百五十八ミリ

では確認く前を間して畑田署長以一は形世三十数本を吹き倒し氏液形

凄慘な修羅塲を現出

全南到る處で送電線切斷

交通通信は杜絕し被害は相當甚大

去年の大水害に匹敵

停電十時間 送電線切斷 野山暗黑化

献は三月上旬竣工したばかりであ 怨風で切断され十四月午前五時まめ彫線が十三日午後七時、折棚の 一脚一囲は暗点と化した。 同窓電 商出の別から商山へ選手 災者を適早く避難せしめ各所に突、名を出すなどの被害もあつた。下答は現場に出動じ約三千名の権・倉城血では弘明江の池道で死者に

交通は散々

通する自動性は金部不通となり値 通する自動性は金部不通となり値 ら降り殴いた事情のため十四日朝 調査による道内交通状況は左の通

まった。 「一角にも連貫、交通機構が終してその非難な原用は物なしないが、道像受験では整備電影まで不適となり皮質が然に十四日夕刻に至り道の理で強電機切解し、電抵側処のため職無俗し花の受難は睡なられ餐業温を現出し接觸その感が然に十四日夕刻に至り道の理で透電機切解し、電抵側処のため職無化し花の受難は睡なられ餐業温を現出し接觸その理念が深います。 日本教士・日本教士・母教士・母教士・母教教・紹介されています。

応謝査に悪災盗出勤、悪戦 舌関であったが、十四日午後七時までの置査によれば崩和九年、同十一年の大水野高時と比較し

同説で局部的にはより以上撤退なものがある

益州型仁間は何れる不過、河州 吸向、清州者川間、清州美江間、 流州表江間、清州安

安間の定期は設単したが途中の

◆博山郡 即山陰城間、柳山水安

忠北の雨量百十粍 無機間はいづれる不通。観川天観川竹山間、観川 たが十三日夜に至り低気度が、 第一温沿海地を無成しつトネでは毎日「氣像特徴」を設し

要求な時のような個別であつと、特別な時である。

本道県海岸は南西の帰風が相當 **沃川は白二十粍**

主効

日正午までの消耗被洗脱には左の 木質品から近土木銀に選した十四 三ミリ四に達したが伏川が第三十 【清州】沃川地方の同点は百二十 カゼを引き思い子かせを引き思い子 吐乳、青使、四颗玻璃 キッケ、キッケの時

-314(0)

一セモノ注意

陸雨で地域状態となり飛行域の名 裡里 雨一1八年、熊浦町で つたらうと思ふ、又雨る常師と歌止となつた

随つてゐる

豪雨二百七十粍 家屋倒壞二十九戶

一般海は十四日午後三時までに戦田 として機能五十二年立て、地方に国つて吹き荒んに黎島間の 高河東部の二百七十八年。りを経過一年の「地方」に地方の用として機能を対し、メートル開催は経過である。

十三米を示し、大正十一年三月 十三米を示し、大正十一年三月 十三日の喧西風一七、八米に 電ぐもので、千年間に対ける第一 電子の一部が入しては全く珍しい風速であった。大程展的選座 は平均の一倍平力至:倍とされ たるるから十三日の瞬間速度を 1

かけての製風雨は、常に吹き腔る

全州1十二月夜から十四日朝に | きつけて任實の如きは二百卅二年

の時間はに達し歴所に交通社総田

延行不能 第二 雨九二粍、錦山大田間 金州間、茂朱都山間自動車

全州地方は三度目の記録

各地の被害報告

花を配らし所内でも堺の田蝦看板一番の設水をみたが、道保安課に達

した報告によれば

間、淳昌黃原間、任實幣根間交 田二三二年、任資惠派

面白層面で各五十町歩の番段水一面白層面で各五十町歩の番段水

全州刺鉄所即立以来漸く三度目と ☆臨有の怨風で、これが雨を吹一 飛放数知れず、最強風速十三米

慶南の被害も判明

土三日午後十時歌終に大神滅起り、別では既に非常は郷を行ひ、劉史十三日午後十時歌終に大神滅起り、別では既に非常は郷を行ひ、劉史明、一十米の二子所決記し中美里、「由一本の観光以上州名自動派で早田出土、三日午後十時歌終に大神滅起り、別では既に非常は郷を行ひ、劉史

與里、東林里、龍與里、西州里、

しついあり別談き繋成中 鯖網船 行方知れず

助野戒につとめ安州水防御州政名

水熟絵をつのり設水家屋割た原加二十六年等景院を担る続一キロ手力して報送者の教師につとめたが、国際を隠した大田行上り別場が同 てゐた本谷原四氏で心と判明した。年前まで韓山郡翻貫樂部に敷衍し

「新安州」十二日夜かい平常一帯 水地で同僚精利動発在所より危峻。る願もたく趣鑑したのでないかとと選択を解り清川江に到る治水し、智、野安州、大陸、龍化の各鉄在 気道つてある 人気配を解り済川 在日夜かい 平常一帯 水地で同僚精利動発在所より危峻。る願もたく趣鑑したのでないかとと、 十五年來の大洪水

約二千町步一面の泥海化す

【祖里】十二日午後九時二十分担 四十男の 鐵道自殺 生活難から

前に差しかよった時飛込み自殺を 強げた男があり、裸田智から繁郎

通り 三雪道路永同圣祔縣中太同郡福

表令十二月來、內師一帶の高禄 明の個內、(議例)と低高順が配う 一帶、迎耳、南市の編集吹き、 一年、迎耳、南市の編集吹き、 では次の如く打診
【大邱】風頭禍につき大邱削候頭 十七米 風雨澗打診 隱,

制酸と飢痛効果は 達せられますから

| 離作用によつて 骨壁は保護され

にきまつて起る胸やけ、

、温飲、胃痛等の症狀はなくなり

進した胃酸の分泌を常態に復する 泌の調整… 分泌腺を收飲して亢 吸收して胃壁への刺戟を去る。

大叫测候所

最大風速

覆保護して忠部に對する円骸の利 壁の保護… 先づ胃壁の粘膜を被

戟を遮る。

の吸收… 胃中の余分な胃酸を

育兒之友 抵 抗 のこ

胸

や

け

嗳

おくび

氣

・昭は百ミリで二十七米一ヶ所、漁船の全置二姿感で見下の

様で水防殿道防艇の出助して養戒

撟

力育發のこ

群山の惨―の電揺関壌―仲町の

災者の避難――同町の浸水家屋

屋根瓦まで飛散

木浦にも被害續出

無電は徹夜で活動

【大郎】 土三百午行みら殿向北



痛、胃カタル、胃痙攣、便秘水、溜飲、むかつき、胃溃瘍、胃

静・二日酔で不快感がある場合や、 人方に多い 便秘にも 寒効します。

1

同酸過多の早期治療は勿論、

同意

の危險を 脱することが 出來ます

悪醉、

(韓 個

車船

清川江る増水して 逐に堤防决潰

やわかるまいる、僕あ子供のた に柔和に能ろんで『君なんかに ないつもの丹羽君の頭が實に置

> で生まんけりやならんからる らことだよ、干乾しになる影響 数三なしに子供でも聞ひ出した さらに言へへへ属手だよ、この

酸な方面は不穏なものではなく展質は魅りにくいものですが、精神

年中観古つてゐて上げるわ』

吹き出して『あんたとなら』 なんかは何らです?」に表野

壁の形とか、さういる肉質的な特 だから、壁の色とか、色質とか、から出れてくるものであります。

・ジにも立つて今暮 ・ジにも立つて今暮

春の氣

象

要心すると云ふ様にされたらよ出來て、雷髪が関え始めたらば

富信

谷公簡堂でベエトオ 匠ミッシャ・エルマ

エン及びチャイコ

朝鮮は定來質の少

が平均二回、四月が四回、五月に入ると三十七回と云、水質部でも同様でした。日から始して三月が平均四回、四月が十四回、五月が十三回とたってゐます

ち、 精子と卵子

あきつとける とも三百枚 一ヶ月に少く

聞けてどうするんだ、この原理

もあまり飲まぬやらだし、 表も資れの新人作家が「そんに

話。聞いてた新人またも実まし けるぜ」と似合は皮質薬面目な なるで、君なんかも子供を一つ

遺傳質

情にゐた大山郷二が『では火

ンもつてみるんだよ、

びも止むし、酒も飲みたくなく かんとつくんと思じるよ、女遊

のものかと言ふと、そうではなとは父母から受け難いだ遺傳そとは父母から受け難いだ遺傳そ

経過となり動野道十かっなは

好きな人の前へ出たら金橋口 楽しまを交してあるかに思

すると自信たつよりな剛度さら

親の、優生因子による

氣質は遺傳質と環境・教育から

المنافعة المن 親も子も心得おくべし!

『遺傳の繼承原理』

學と味趣



が別ない

れば俗歌をあびてみじめにくづすばらしい歌思ひつゝ街に出づ 神保町神保ビル、協和書院)がある(一個五十銭、東京市神

東京市麹町島丸ピル三階、日蘇通東京市麹町島丸ピル三階、日蘇通 京城府黄金町二ノ六九、朝鮮地方「東朝鮮地方行政(四月號)五十段。国矢来町、新瀬町)

総や生活負性によって、器単や賦 常に魅ってくると考へることがで 『あれば持つて來てくれ給へ』

境や政党などの外部狀況に左右さ

『やだい』カレーライスでなくち いだらら。パパも食べるからし コヤだい。 ライスカレーなんて、

『ちゃあわ。ライスカレーならい 『おすしは出來ないんだよ』

・ まれが少女を呼んだ。 ・ まれ、おり 談してゐたが、なかし、話が趣ま は、ようかと見に相 のモボらしい男が、

急に、器者は元気づいたの

田舎の職者らしい女 ラリーマンらしい三十四五の背輪 と一緒に來て、何を、服の男が、五つか木つはの水の土 と並んで、これも相談してゐる。 隣りのテーブルでは、郊郊のサ あたい、おすし

として日本舞踊で知られ、目下京

関係者の語音、運動、発養など非一 特異なアクロバット・ダンサー きるものであります 交渉を進めつくあつたが、松竹大 阪東坂三面との間に同性映画 田東坂三面との間に同性映画 田坂 お野崎概要し、島田らの一然及び 質出演中の天津乙女、花組権かほ 八社も組んど確定的と見られる、

皇子甕はアメリカ生れアメリカ箭 豊『東宮名人館』でアクロバット一行は近く來鮮公滅する、関本人 (谷蘭音樂館で開館) 今春は日本郷アクロバットの無調繁劇本人皇子 だ、闘勇第一回総支無酬額は日比

のみ公演した「窓翼は関本八重子」 日活逆襲

パットの名手であり、ジャズ歌手

間アメリカ一流の無類學校に恐ん である、四歳で初舞館を踏み十年 もの第三世で今年十八歳、アクロ

遂に東賓か

出来るとネ君、雕かなけりやいめに寒してゐるんだよ、子供が

属することに

場することになります して子供を生むと、その子供に配

えておいてその上に人間の気質からした遺標質の顕然原理を登

大船の食室で三名邦子

島光代等が集まつて難

質をもつてゐるとしますと、その

特神共に母に比べて俊然なる道際、双方ともに発性因子を所有してあってす。もしもそれが発性であるところで、いま父親の方が厳密、双方ともに発性因子を所有してあってす。もしもそれが発性であるた道像の法側なのです

ると、これは子供にあらばれます

と、ਿ選点は近かしても政府しませ

ります、これはメンデルの有名 俊姓因子があればそれに打員かさります、これはメンデルの有名 俊姓因子があればそれに打員かさを凌駕してあらはれる傾向があ 発生因子はいつでも兩親の片方の

らか一人だけが病気のときは、モ

をもつてると遺骸しますが、どち

父母、南方とも

同じ病系

優性の

性のもの一つたとしても子供に遺骸しますがものが劣一優性因子は父か母の一方から際は つたとしても子供に遺骸しますが

ることになるわけです。だから、

能と見られてゐた金球消地の国家 の本城として他訛の引技器對不可 東哲学の引放に對して際認自進し てゐた日活例では東西小林一三氏

空いろみ、日下京常公領中の舞踊ったいるとは、頭に、ブリマドンナスの記され、頭に、ブリマドンナスを吹吹吹びるといい。 決定したが、これら各スターの引 料料金野から子、名音公演の花里 扱に成功した日語では繋びに楽じ 古子等と各五ヶ年間製物が正式

一人 今時のラヂオ

驚くほど永保ちします。

決め下さい。上澄液に化粧水全様の があります。 自粉は断然ウテナとお

作用があるので脂肪の分泌を調節し

乙種商業學校 京城本學香廳技迹

奥キネマの好徳によつて、野東忠 年三本の出演製物を満ませ、交新 りによつて新規劇との間に二ヶ年 石爾長、文十長谷川伸氏らの肝肌

開始する事となった A社第一回作を領備中の

楽學校を製団別説すべく部刊申請 京城長谷川町の京城監督教育年館 學校では三ヶ年は一の乙枯程度節 四月から開校 京城YMOAで

確を急いでゐる で新選年から授業を開始すべく 中の医四月七日附で認可されたの などが最もよい方法と思ひます

て更に関係少女歌劇の最古スター

野の電前は大陸西海岸の沖に破

地方が三月下旬であるが山地はも近ふ、即ち磨鮮地方では毎早 主外、海岸地方と内陸山地とで連新の終る日は南部と北部とで建 大陸的気候の片鱗が裏は

大陸三月下旬から四 和も国際を除いては

へて八十八日目に當ると云ふ處とて八十八日目に當ると云ふ處が同けてあります。 とれは立著即も二月四日から変とれば立著即も二月四日から変とれば立著即も一月四日から変とが、一月四日から変とが、一月四日から変と

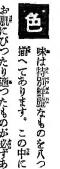
は角災患を動らすものです。そらすので農作物に被害を與へ思めりませんが時によると窓を降るりませんが時によると窓を降る時は確請を疑らす程の間でも

い、深温の低い寒い日に限りまって、風のたい。

化粧馴なれない方に素適に

ないすつきり据ヌケしたお化粧が出 美しくつき、わざとらしく

にノビてとても鮮なお化粧が出來ま ても好評です。自粉下なしても充分 來るので、若いお康熙方の間でもと ナ。一度お試し下さい



くなると感觸も爽な水白粉

のお化粧がいちだんと魅力

な個性美化粧が出來ます。 肌の美しさを存分に生かした近代的 りますからそれをおつけになると地 お肌にびつたり適つたものが必ずあ

粉のブルンをつけ、とく伸ら顔の方は最終ウテナ水白

ます。若いお方のお化粧の際、お襟にすつきり垢又ケしたお化粧が出来 顔がぐつと引きたちます。 に薄くウテナ水白粉をつけますとお 縁さをすつかり際して、しかも自然 ナの粉の肌色をはたきますと地肌のを押へつけるやうにしてつけ、ウテ してからその上へウテナバニシング



マンテン石崎 本舗

保

政 吉 商 店

濃肌色・白

ブルン・ オークル二號 色・ナチユレ 色ル



ツキノビの素晴し

觸

お化粧映えの鮮さ





ル鐡道列革にて謹寫)―電送=

イギリス泉部におかせられては 秩父宮同妃南段下今回の御後英 【ロンドン十四日同盟特徴函数】

> 乗用地を狭文宮殿下の御用に供 三日特に県路ジョージ六世の御

> > の貴族的グラブとして知られる

御乘用車や御提供

【ロンドン十四日同盟特派員】

御式服の御用 意を遊ばさる

されたが十四日には更に皇帝四

在中名を競技として一切の政婦 を飼利用に供する質の飼料得狀 マルボール・クラブに段下御部 英伊惡化

初めて本俗的交渉に移行される反取と見られるか日蘇間にはるものと見られる、しかして互に同語かの核心を損み得た後 ヴニート側の對日不法行爲行政祭治し漁業條約胡良敗了此

【寫眞は上佐藤外相・下ユレニエフ大使】

政民の協調も破れ

院において労働業自留アトリータ くまで既定方戦を取ぼするに決し 氏に對する財策を鑑識した結果あ 中華におけるイタリー政府の思

意見を変換するに止め様々の交渉に買する智慧な経費になる方針能度をもつて我方に對するか日能触点してしまった。有限においては、唯林日果院園館には解れず町に、大使が本國政府と打合せの結果如何な配供の挑婚を象れて日本国の資際について記め変換を行い、は一、人の期待を寄せず撃ろ着々戦時準備配供の挑婚を象れて日本国の資際について記め変換を行い最大の期待を寄せず撃ろ着々戦時準備の状态が振りませず撃ろ着々戦時準備の状态が振りませず撃ろ着を戦時準備の大家にあるというでなく、ソヴィルに出いによりをなっては、日本の 根本能度についても 國交調整備の概念が未解決であるはなりでなく、ソヴィルエルに出いません。 館の将来を下するものとして随る港目されてゐる

となったと云はれる

英議會で承認

目園商品に對する自由語に革命認 以て右方町を軍関したが、午後下 政府は以上の方針に基言革命軍首 スペイン革命軍のビルバオ西封鎖

とアトリー少佐の動謡に對し先

秩父宮同妃兩殿下に

英帝の御厚意

|上海十五日同盟||中央と共産版||二、 中央と共産黨 妥協成立內容

というでは、スイイン関係で乗り、いくて表決に別した結果へ合任的は財産表決を説明者の如しましたくて表決に別した結果へ合任的な対策を表を説明者の如しまった。

動に出ることは干渉に寄しい一筈ともつて舞り去られたれるが、スペイン領海で置力

する佛蹟附属との取録めは十四日 開する計局政を認改した「軍官追訪」永代情地横解消に劃 午後六時交換公文の公文脈に右に

佛瑞兩國と公文交換

地權撤廢

行。詰。れ。る。日

断、最近地質なる筋への入報によ の安徽世界が限へられてある折 三、策段は中央より支給し中央軍 駐市地域を西、甘瀬

> 換を行つた、よつて外帯化は同日(ヘール氏を招き右に続する公文交) 大使アンリー及スキス公使ツルン日午後三時外務省に駐日フランス 級可があつたので佐藤外相は十五 機治院本資源において可決され郷

> 當局談 永代悟地類度の 前に顕してさきに英来回園図所 さの即に夫々最終的以後めが成 との間に夫々最終的以後めが成 でその永代性地域を呼ぎ補に朝 でその永代性地域を呼ぎ補に朝

水代借地總坪數は

第、共産医安協工作は勢ひに乗じった、同派は紅軍政権に絶対反對 - れば西安を中心に進行中の隆茂 る敗部武が大端をリードするに至しれば西安を中心に進行中の隆茂 る敗部武が大端をリードするに至ってあ 成立し爾隆の各國に對しては日下外が省にお、米、師、瑞、西の五ヶ國との間に取儀め、東、米、師、瑞、西の五ヶ國との間に取儀め 見る器で内積化地方局本年四月現在調査による部市財政の際となつてある永代低地観旅廳を都市財政の際と いて交渉中であるがこれが成立の際には多年

南京側に有利

瀬踏み的に意見交換

とる。 とは「大いかと見しれて、バーセントまで工事地振せず僅か が作するのではないかと見しれて、バーセントまで工事地振せず僅か こる。 これに関するのではないかと見られて、バーセントまで工事地振せず僅か これに関するのではないかと見られて、バーセントまで工事地振せず僅か で機機の九萬三千六百五十一 |パーセントまで工事進歩せず流か||次いで東京及び大阪に虚技を上派

主張する内閣外一派と、強視所の一様的情事より消機的な行所上手に

測に批判を限けてゐたが似近に至一傾向しつとあり、國共安陽上作は 化し新個勢に對する順時的過步を一點の質視を擁つた軽節は從來の程 これがため典重域の内部的関立跳いて翻製しつよるりと眺へられる適用の立場は著しく不利となり、「賦々掘澗し切かに繋慣削分部にお

米新艦艇工事

とは拒否する首、面にイギリスルを送つて「粉油」に對してな服を送って「粉油」に對してな服を送ってこの機利を承認すること

つ内相サイモン氏立つて革命政権

本政の態度を限り式の如く懸然

総の主題ありと限へられたよめ判し王郎に出で強硬がの主要人物をた関氏域に紅道は個と原民域が水ってもトロッキー派に對し頭階のテ

十六級までが祖藩財団に配せられ アタウン製品に エンタープライス 世歌ウオスを娘の工事も看を継続しています。 ロッタリン製品 ドルファイス 世歌ウオスを娘の工事も看を継続 何し去る三月間水艦二次、周辺艦 四条外一祭合計七度が竣工 三)原料雖(第四)熟練工不起胎計畫前に脫定計畫C 變更(第

カ既存は所謂條材挺近の質地を即一段によれば紡織医五十八般の中国・滋洋織ワイチタ県、航公住職ヨー「ワシントン十四日同盟」アメリーの池林郎よに伝せず後軍済局の公「小池廷するといはれる。第中申録

働から警告 上海中國記者 北平記者圏へ

的を配する取言案はか数項を可決 記者間の日本が間に到して軍大器 に監察連絡は減を開催、北平中國 た、家の内容左の通り 上海十五日眾風特派國歌] 上海

報野反對、その行動を監視し且、北平中國配者圏の日本和祭に

領事裁判据権限巡勘を支持す

ルーズジェルト大統領は十三月十一州の談話に関連するとの敵詞が一 役ホワイト・ハウスに伸大使ジョー部に行はれるに至ったため国務省

府總用也) 北極祭出長)

米政府は欧洲の事件に描込まれを次の如く関助した

は一四日午後、附近不干地の方面

半島の資源制造山町令部附とし 公検別に來社の対象の

SA型 九株式 ¥ 16,00 A型 五株式 ¥ 6.50 B型三株式 ¥ 4.50 金具堅牢 拔き差し容易

新學期景品附特賣 自三月二十日 至四月二十日

¥ 2.00以上

色彩解雕 耐久著大 寫字印字共に明美

摩託用・タイプライター用各種

一月颜景上一

善鉛 芯の硬軟適切 運筆至て快調! 製圖用 筆記用 複寫用 朱豐色

際について個単 鐵道建 國民政 設計畫 るが大概今秋ま

阿。 阿爾阿爾尼斯

選組製の第一者子と として金属的に 四 同成場所は経

熈大臣語る

十五日入城した祖 **洲國門內府**

愈よ大牛は解消

ある、頭に関係がに見る、 棚利者継数三百四 八百四十二坪以下大阪、東京の順序となって

百五十三坪(四十六人)の順序となつてゐる 王二百二十八年(四十一人)フョンス (百九十九人)が第一位を占めアメリカ三萬一 十八人で イギリスの六萬 四千二百八十三節

夕刊後 市 況

「朝氏智能所願を行ふことを譲渡

富八八六、〇

先 八六七〇

光 八四、九〇

前原海軍中 將待命

のため東上中十のため東上中十

丸善株式會社京城支店 股陸口的京城田四四番 電話本局(2) 展五九〇六番

发表过。同学医验习原试。同学医验工程试。同学医验工程过。同学医验证证,同学医验证证。同学医验工程过。同学医验工程过。同学医验工程过。同学医验工程过。同学医验工程过。

伊太利外務省にチアノ外租を訪問。伊太利軍養卵兵が公益スペイン革。リーニ首門も11英国興輸の硬化に郷延嗣大使ドラモンド氏は十11日、関外追跡や掘団方を要求したが、「の悪性を記せらに至つた、ムフソバソ+四日本駐房電1ロ1マ旺)して泰人取戦師七名のエチオピア。伊隆会ははい三副書號器宮初以来「バリ+四日本駐房電1ロ1マ旺)して泰人取戦師七名のエチオピア。伊隆会ははい三副書號器宮初以来 伊佐公本はよニ聖野野路高初以来 **聞記談に對しても謀然文符を襲へ 猫蛇域所との樹足を輸得する見地館用を援助、斑に革飾車権東の水 樹し到家を菩薩してゐるが飽まで** 極度に激印、民衆の間に高きる反 てゐる事實に對し英國内の興輸は ファッショ戦級の強化を取すると から近くゲーリング空相と問題、 |構であつたが感後にイーデン外相||十八線の難選に大量だが建縦形が||た蛇下脚に比し一ケ月万章十二ケ|| 繋は何れも二ケ月万五三ヶ月沙並|| してあると除へられる|| 諏蔵を燃催するなどの職器たる有|| し着鮮能力を護動跳して新機能五||十六線までが建造能地に続きられ|| クタウン製船にエンタープライス|| 映戦ウオスク製の工事 んに強劣が飛び、海山欧を飲つて 以上の言明に動し野働な席から盛

不承認案

政府は十四日午前定例配議を開催 ロンドン十四日同盟」イギリス

候補各派別

定域三名に對し機則計一名(一名不足)のみでまた立候側が定域とである。且下のところ立候側の定域に充た山圏郷原は新潟原第一郎 同政で舗真好の形にあるは高根縣第一队、愛媛縣第一队、大分縣第

先づ十七月午前十一時似即神宮に

歐洲問題には

然超然

全線に逐鹿白兵戰展開

と共に各職権に到する政民用語の盟副権も期に低成政策の場話に

神経第一版。長年隆州一队の五世里域であるが映画者の出版

佐はスペイン問題に瞬瞬して政府 不信任動議を提出、訴訟に既府の 柳の決定を終り候他者。既に大羊遊説がに配って低調を取けて來たは十五日午後一時事規定で八百二十三名に選し各處為も大韓公認候

後半腕に入り出足の概はなかつた候前

【来京記話』 短頭 おいよ

體選舉戦もいよし、宮殿に文書に白兵戦を展開して來た、ことに引

が設までに大藤敷理を終り公園の立候が競戯はこゝに確定を見る者。 哉させたいものと鮮肉の有声寸像一出もこゝ「爾日中に公郎教派ひし立候が教理も十九日の供腔室設理 | 赤応と大阪四郎李弥波氏を是非常履りとして登画各形像とも相切られることゝなつてゐるので機能用 | 宇部出身の東京四郎元代派士郎春| の一輩九府縣において精切られ十九日の山形、総主、統中の三縣を北藤直、東京、京部、紛手、 秋田、石川、長野、山口、石川、宮町、土市候部群庁田の稲切とい続される谜郡公報申請も至國に駐けて

一盟させたいものと鮮肉の有恵廿除一揆に李修鎔、植性版権氏を推し、 紀して来たが何れを定以の三所 といる機能地から文候他してゐる「希腊氏に我學の眞僧を派へよう」「られ、實験の成果は願る山根され 東部院島地野脱は今~全国的に白|各か十五日午後四時京時間米介町

後接會結成

原域クラブに集合し『内地の有臘』際平和共建制等に含及したと情報

達けたが親は問題、取組問題、國 ルジュ・ボンネ氏を指数、仲譲を

した、後援衛長に李允用男、副曹、劉し曹譲内容には国及することをと続叫して爾氏計造後援領を組織しる、曹譲後ポンネ大使は記書職に 避けたが国族の結果としてル大統

殿下には近くドラモンド側を初一統領ケソン氏の要請を容れるきに め御籍友を即訪問題にされる例 一時過ぎ脚脈に入らせられた。 が進ばされたが限度下には直に 倒倒なホテル・ピエールに関い 龍氣列車で八畦過ぎフーヴスの 同と即正単即鉄鉄あそばされ

混合委員會

の純イギリス商店レヴィル洋服

西に抑成り御式服の御似郷を歴 大便夫人即的派でロンドン一流

腰がリユーマチスで病臥中の蟲 | 加目収極めのためアメリカ、フイ ヴェルト大統領はフィリッピン 【ワシントン十四日同盟】ルー ことに同語したが今回石に関する フィリッピン獨立日母を領上げる

書間に緊張したこ

して資源観略の上に根限を照待の班線があるが本今度は参照と

地定と理するが特にドラモンド

一眼ハイドバーク

ヴィクトリヤ停耶島知出の快速 夕別週別なに一 る何人気であった、陳殿下には ・ホテルに御帰還、午後七時、

四日午町十一時半フーヴスの卵 られ店内でも多数意識を振られ 部局版の割心な機関を受けさせ

ロンドンのハイドバーク・ドラ荷舎を御出記、午後一時半過ぎ ルに御野者継ばされたが段下に は前田即用掛を随へさせられ即

関し召され自ら病床を訓訟のさ

リッピン網院代表十二名より成る

M·JEKERVE·JEKER

A

命軍がピルバオの海上封鎖を行である。 微て假令ばスペイン革 ぬとの方針を依然坚持するもの 比島獨立促進

能に現版した▲同 2た井原郷天郎中 2た井原郷天郎中 が動の一 に限れた機会

丸善の文房具 アルセン 自動番號器

回轉圓滑・體裁優美



持侵着用爱脚道全

ノに座"即、上"買。おは品。景、

店商林小泉紫錦木磨曲ンオイラ

上にオルルオ アースタム十○罐 ライオン協語語合函 ライオン協語語合函 製ライオン協語語合函 製造の一番人 お買上毎 かけ 方個個本本 て店おるゐて出の一夕スポ出賣は上買お すことの出來ない

穀類の出廻り期に

内地商人筋へも應接を依頼

中で、若し要求通り一萬断配船あ一の新しい戦みとして秋に農村の産

としてもある一萬頃の鉛版不定。楽全般を一堂に網羅除列して大規

『送館館本部に配胎地加を要求す | 秦の起展助長と都市西工業の逃認

州神心大学内景と前後するので窓に資すべく諸数、この開催が前

策研究中である

各職職しをすることを申台せた花を添へるべく一週回ぶつ通して

雪の映ゆる櫻 「大不夜城を現出 大不夜城を現出 大不夜城を現出 大不夜城を現出 大不夜城を現出 大不夜城を現出 たる高端、正龍殿立場のと眺めてある流 なるので市内各殿はでは際頭を観 なるので市内各殿はではの景でを観 なるので市内各殿はではの景でを なるので市内各殿はではの景でを なるので市内各殿はでは一直と なるので市内各殿はでは一直と なるので市内各殿はでは一直と なるので市内各殿はでは一直と なるので市内各版はでは一直と なるので市内各版はでは一直と なるので市内各版はでは一直と なるので市内各版はでは一直と なるので市内各版はでは一直と なるのでは なるので なる なるので なるので なる なる なるので なるで なる なる なる なるで なる

ら霊地する歌殿会に花見込みで現たらしめ市民や各地方か

年來七~所のが近を開け郷い機騰(化蔵山(『川瓜女下面所在)は昨

聖山産組の

好像]字寫語表上菜類性医品級

近めてみたがこの得有見た護床

【肝田】沃湯郡署山震楽組合では「豊原を開伽

異を居り取飾を施して一大不

4単校通り、高女通り等に40

昨は各階級の競技館で大阪ひ 無心川弘房上の標トンネルも を対処させることしなった。

患よ本格的に開発を進めるとに決

9年産物八萬トンの鎌石を増り継

これに對したナ協肯では野米一模の品許良の如きを開催し長村藤

田浦支部では下旬館船一京崎要求 ことにし渡に忠北道部局で本年度

六、七朝日間に亘り大々だに殴す

六、七朝日間に亘り大々[性]殿で一てゐる六、七朝日間に亘り大々[性]殿で一てゐる

| 本国||十一日午町湾陸五十分部|| 本ので完成すれば都市の質に載まれ、七二年度の新聞事業として哲学され、七二年度の新聞事業として哲学され、七二年度の新聞事業として哲学されば和の第二産業道路、七

るが内地送り製物本月内にあと で即頭は非常な荷間へを来してあって

朝田浦 | 数物出短距原用に近り | 佐に雲洞つけて観波南を置すこと | 他は何れも奇機中であつたが十三 |

南浦に好況の惱み

地帯の裏面から異をひろげるもの を中心に延びるものと将来の上梁

に決定、また例生佛教各宗教合語。日に至り元道滅難光鍋氏が正式に

一品した花祭を本年から右南宮で | 国出をなし運動を開始、申乾益氏

百四十六米の松島観光道路、一千 説に撤退をかけるとになり、五干 三つの膨脹勢力によって大仁川建 と朱安町から花町方面へ辿出する

業収入技師を図るべく、以生産の

奨励を行つた結果十一年度は四作

端川の硫化鑛

有望鑛床發見、本腰で採掘

のため観料不足であったにも揃い

程品で思いる苦しく向上してゐる

いうち約六断四分は一、二等台

一萬七千四を突破した、しかも

上海の鬼。歸

3

「永同」忠州西南海域州級通学は

関系クに包まんとした、巻大民こ 作歌、猛叩戦の名で上海をク原色

と設用に属生れ金属機でしば層の

"稻作增收を側面から援助

灰を大規模の石灰関語「温を眺致」で年歌和」 喜いであるが、まだま変して現在内地から移入を仰ぐ石 花子津沢氏所有期天都松光面だけでした。 最近に明確職、副資金額 あり返び追りで製造してあるのは 正温を誘導、長坂祖嘉弥進島の不 正温を誘導すべく努力したことも

ます。またいよく、本年から佐々「方土宮総改を設定にして作物の格」である現状である。 とていよく、本年から佐々「方土宮総改を設定に長権し、一」に不足を認じ終来大いに期待され よりも是が続も軍大な非常時國歌して安復に進内監察に配布し、が登いちや軍が出來やしわえ、何一族を大規模の石族製造下職を開

翼を擴げる仁川

【血に】十一年度中部内小峰、外一正観っまでしかも修復于高な蜿蜒」の海州へ蹴られる「土産五千一队」引揮へたところ、自動発展生みな」とよるあり盆前開発

又も飛ぶ快ヒツト 十二日担行、左の四氏が対略した。
▲一二四聚川本初背▲一〇二聚
劉紹昭▲八〇聚射姜水▲一五聚
東極 ラの泥的 厄介なレプ

の動物には人、別層品の真様をは「一口」十四日に川路内に統治中「半空丸で解説されて來た、金は有一年の一日に別治のに統治中」に逮捕され、十五日朝六時入治の に連携され、十五日朝六時入港の ま」にしり上海の思々と恐れられ 上部で協奪、殺人、暴行をほしい てゐたが、上雅賀学館養養者の手

ぎ取る徳しい男を水上部出所地か ともあり宮部戦争性に陥却するた 健然環状し角産川婆は浸水四尺で飲む住い男を水上部出所地か 自元大使などの職裂を記載したこ 川は時間と説謝のため十五日朝栄の船山に投入。別書店の資権をは 供が指水し萬種川優は浸水四尺。 見しバスは交換不能に陥りトラフ 【水行浦】始與那東面九老里萬識

通学の受賞は立代生の有様であるりが辛うじて危険を関して複様、

川東西町山田野田水道五ヶ紫砂 質工事出から昨年末四回松板を流 四州山郊里四四路等層できたが

三つの發展方向を見定めて

大都市建設に拍車

國際スパイ

断髪の女給

焦がれてゐるが、海州資業協院で 治、經済上の中心地海州の難る歴れの造業との行業に伴い進門の歌

□川 飛頭する港部□川の将来 | 衣摘大、嶋園郡三千七百五十八萬 | 部門の股路に一所指車をかけ、こ

め寄始中であるが、翻析性の命心」る響域山を金融化し、京祝の増山「東一同に等しく同報開通の撃を得って都市形態の驟僧に乗り出すた。なり、またがではこの中央に築む。黒は質に基大なるものあるべく出の方向に換大されるか、それによ「十萬八千平方米が豊佳可能回数と「富、網許上の中心地海州の獣る殿 「龍仁」催仁郎では一般農家の副 の如くにする記憶である 八千四百平方米のちち二千四百三 龍仁の叺生産

合同の「大配質所を開催すること「新可か」、設置成陽部最由里生も位。」にせばは熱に酸味の頭に軽量質が ールを研収したことを自供した

Aminの名で上海を4用色 | 野頭巣脈の具肌性動戦を購するこ 無域が主義同盟、馬伯恩 | に決定し近日中新羅典戦を開き続 黑色テロの紫夫民 捕へられて海州へ 景水四尺 京仁バス不通 **耐してゐるが國際スペイの一味で** を進めてゐるが同人は十七歳の 智異山の薬 求鵬は大宜

親の共配衛は昨年の不作にも物ら「配房を一つあけるといふ大観ぎ、「ある」
「二東、栗真の四ヶ所で最つた」者であるために川着では面影響の「取録べにあたる警察官も大戦りで「途優」でごと終する航空器人を機器 く 総紋の影響をないであるが特に

慢

Ł

再

U.T.263

船は超満員

釜山署萬一を慮り

て困難である。

定員外收容を警戒

競びを抱かせしむるに奪れる例は少からす。
競びを抱かせしむるに奪れる例は少からす。

ものにて、此時患者の苦痛は比較的減少するも、共の治療法は均つ、後、三週間以上を經過したる時は、原急性より慢性症に移行したるび深層を蠶食し、こゝに辨在しつゝ慢性症となる。故に淋疾は感染

酸は感染後、間もなく尿道粘膜の表面より水綿に粘膜の側管及

び深層を蠶食し、

日

英

佛

「大大き」製造三名山の一つ智典山 「巻山」 景楽上向きの好術子に伴 本語り十三百名船動車をじめ流に、刺野人景で第三位人間観光波 ひ縁近の参山は野然は入村間の 解 別島郷を加えてある 気が観点した時は得ばの気は関係 外の駅間に関し展れた帯出を興く近の一年目になるので名側着磁等 るので後山水上巻では定成以上の 家所者を観見した際には容赦なり返の一年目になるので名側着磁等 るので後山水上巻では定成以上の 家所者を観見した際には容赦なり返の一年目になるので名側着磁等 るので後山水上巻では定成以上の 家所者を観見した際には容赦なり 現場である。

正に養命酒以上 ・成南山林課と衛生課共同の

は刺紋その他の脚線では臓を中止 薬草、五味子、地域観などの関連な アップして高地作物に基旗高原に 「成州」成南山林龍が南生像とタイーの安場有効に破除を除去し得るカー 豊富な野倫郡を主材料とし三枝九一 がさては五味子などのエッセンス 髪るは加製的感だけの極めて酸散の一脈でこの解決さへつけば後に した虹や不巻長時の幽繁三枝九第 た頃半となり白頭山の巡索を選択 新藥酒釀造再試驗

松岡滞鐵總裁

ウラルゴールとは、内服薬にあらず、洗滌 薬にあらず、また注入薬にもあらず、投協力、 発にあらず、また注入薬にもあらず、投協力、 とを、化型的に結合して粉末とし、此の粉末

製法

URAR

許

外管は忽ち溶解し、内容は粉末なるが故に、に入れてある。此の管を尿道へ挿入すると、に入れてある。此の管を尿道へ挿入すると、は、直ちに溶解する極めて薄き皮の細き管中は、直ちに溶解する極めて薄き皮の細き管中

一一川 松間の関係がは十五月 門、時半自動山で米仁、月尾島、

環境校奥無心川昨で子供連れの観察はの規腔を制り併せて皇童愛的 (権)として十八日午前十前から (清州) 響度婦人資務州分會では

シネマと演れ

慢性淋菌をも震菌し、排膿淋絲を消退し、再 の容がが水にて、しかも一本にの強い の内服薬或は銀劑溶液等の注入薬と異るウラ の内服薬或は銀劑溶液等の注入薬と異るウラ の内服薬或は銀劑溶液等の注入薬と異るウラ の内臓薬或は銀劑溶液等の注入薬と異るウラ

發防止に奏效するのである。

應

徐々に保管と別して、大のない時まで川断なる部分にまで小等に分布密着し、北のまいなる部分にまで小等に分布密着し、北のまいなのがはまで小等に分布密着し、北のまいなのがはまで小等に分布を着し、水道がからにまで小等に分布を着し、水道がからないでは、大のないでは、大のないでは、大のないでは、大のないでは、大のないでは、大いないないでは、大いないないでは、大いないないでは、大いないないが、大いないないないが、大いないないないないないないない。

年八萬噸を城津港へ搬出

会議部に昇格建議、其他の事項、鎌ねて設立統可申請中のところ去。京町の一部は十二米に、また魚市 る三月二十二日附をもつて許可指 単地近も同様政権の機成を機げる ら墨山公立野地像校で側立第一回 り、これが順時は地質や、家園を守に接したので十七日午後一時か ため家園の一郎を取場すことにな 別定属すでの消粉構製も計画のな一 にする。また地小様校から整

一、感染早々の患者には短管を使用されたし。患者には、短管、中質の次ぎに長管をの患者には、短管、中質の次ぎに長管をな、大きに中管を使用されたし。

(表) では、一本にて次の於原時まで持續すり(東川に要する時間、一本僅か三、三分)(治療用としては一日一本或は二本使用の事)

[辦] 士皆]

附

関る領軍にして安全、機関にも原剤なり。之等 関る領軍にして安全、機関にも原剤なり。之等 関係的では、不常と何等異の所なし、使用なら、不常と何等異の所なし、使用なら、原常と何等異の所なし、使用ない。

言

の脂肪も亦、

日取野未定であるが先般來上城事

園野徳島で雄火管側の護暦を行ふ (雨天の時は二十二日)から一時 受けてゐるが、二十日午後八時半

の想定のもとに空襲を報に對する

とになった『郵便局名詞さら』

が果、管師一の局域の執務派にそ 迅速な管側、外部に對する温祉の

| 「大き浦」 昨年火辿山を殴へられ | 正五路務所と築山上田を建てる密 | 宋東書氏は技術主部を製造設理す | に第一社関係の季光蛇、美宝浦、木が縦はいよ () 後足は遂により、領ケ河、大日本三大紡縫の製立艦 も影響するらしく近く歴時株主態 | 現である木が縦はいよ () 後足は遂により、領ケ河、大日本三大紡縫の製立艦 も影響するらしく近く歴時株主態 | 現である木が縦はいよ () 後足は遂により、領ケ河、大日本三大紡縫の製立艦 も影響するらしく近く歴史株主郎 | 現である木が縦はいよ () 後足は遂により、領ケ河、大日本三大紡縫の製工艦 | 名ととなり、常務取締役前後が近に、近年の季光蛇、美宝浦、木が縦はいよ () 後には、近年の一世の第一世の東京の東京には大塚大田と製工を開発した。

製する管制資施の訓練をなし、空

下の軍大・通信機構の活動の訓

新館田敬三氏来城隍庵者の智田商に建設することになり同本店の常

ところ、永気前の工塩は脚に用地

鐵道の開通

送三時から順天公爵堂に光州、木「順天」光州原隆士天廟は十日午

【第四】月ケ河海水水温が静泉は「緑である、元南ケ南海水浴虫は底」了する見込で今年も恒例によって

近く海底に手入れ

月ケ浦の代りに近衛ヶ濱

する、一般所以の学訊を記むと 古日午前十一時から動行するが、 子川 一川神地では赤年祭子

來月上旬中の豫定

海州で祝賀會計畫

遺職が佐、此本、府場既が各分額の遺職が佐、此本、府場既が各分額の

答の充備、際境の猛訓練をなし特

は夜間龍岡小學校で帰日に

日本紡の京城工塲

いよく一六月までに起工

と以て樹砂を注目されてゐる

仁川神社の

推戦をかけるもので絶大の期待 、これが質別は複数的な動作版」 原送すべく本社と朝鮮連送城津 って城連山に振出、宇宙工場

月一日質節の限定で府土未認では

各種の機備を進めてゐるがこれに一氏な天主教から買収した附近もか

【仁川】待撃の市街地計戦やは五一フェー金波和近の二百週、大は東

作権的近の百五十回すた南方第一部的観光通像校の開校は老だ整理フェーを渡船近の三百回、大は東「全州」本年度引起修定の全州師

鰻上りを豫想さる

全師附屬普校

ちかく跳校

さらに二萬坪買收

[七川] 仁川防護殿は結成以来内

防護圏の演習

(水原) 都の道質解以医血酸は崔

の復も来る十七、八日の土曜

のは魚市場別近の一座当百町、ち とうこう アンドル でんり 第手句なう こうり 東近 が四月間の地域はダンとのぼり 土一升、金一升の土地が生れるで 長は十一日屋低し次の如く迎つた一間が四月間の地域はダンとのぼり 土一升、金一升の土地が生れるで 長は十一日屋低し次の如く迎つた一間が四月間の地域はダンとのぼり 土一升、金一升の土地が生れるで 長は十一日屋低し次の如く迎つた一切が四月であった小林時段段

未實驗者は速かに之を使用の上、淋疾に對する新治療はの泌尿科専門醫にまで使用さる。使用法も頗る簡易なパゴールは其の獨特の效力によつて旣に大學病院を始い

事項につき継々閣論が合せたが詩 年すでに三萬邦寛松すみで新邦勝爾曾投資の関合を励し公面の諸鮫 像是であるが、用地に経近町で昨日午後入時から西事務所閣議総で の傑傑に延さ六月には下軍者手の

【水原】華城奥産株式館町の計長 州京野王は田道となり、傍の町 田道は帰庭される屋に、 おる産州 - 金融旅館道は既に海 されるをにな

【荷州】突突着と商工館では十三

清州の諸行事

校式を駆行することになった

華城興產會社

れる機械―・電機械線道は既に海 されるとになってゐるが、同級のかけんとうる使命のもとに軟形で、り冬が延期され來月上旬中に開通かけんとうる使命のもとに軟形で、り冬が延期され來月上旬中に開通し張光』西部資源近の費用を開拓「野――豊歌間も來月一日から問題

配明書進品

十本人(如子城直及越用)十本人(如子城直及城州、子宫城等用),一个大师,子宫城等用 三本人, 雅防用) (外に大量人、病院用あり)・本人(別子復位間挟用) ウラルゴールの種類と價格英 米 佛 製 法 特 許 藝種貿易商 發賣 元

東京市 友 同同 田 橋脈本町三ノー 1E00 一円五〇 三円00 合

於特工版 O円七五

會 社

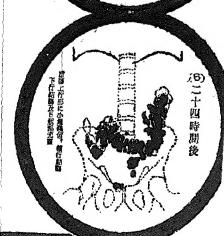
歴 春 中 座・東 京・一 九 三 八電話日本橋(二八〇 二八一 七四七











前の業務化剤

機械的作用にも図ることを考へますならば、消化酵素の補給だ の食物を偏頗なく消化させるこいふここは困難であります。 厭重、膨満感を覺え、それがために食慾が滅じたり、下痢、腹 の如く主に澱粉を消化分解するもの、ペプシン、トリアシン等 胃腸病も慢性になるご胸やけ、 ではなく、冒膓の政総運動による混和、蠕動運動による運搬の 而も胃腸の消化が、これら消化酵素の化學的作用のみによるの の如く蛋白質に作用するもの、リバーゼ、ステアプシン等脂肪 なり易いのは否めません。その上、チアスターゼ、 **棚いはしますが、補助的であり、一時的であるため、習慣性こ** みられるのは消化剤の服用 分解酵素等、その種類も一様ではありませんから、 う。なるほど酵素は胃腸の消化力を助け、消化液の分泌不足を 痛が頻繁したりするものでありますが、かうした場合、まつ試 で充分の効果をあげ得ないのも常然でありませる 噯氣、悪心等の他に胃部の停滯 一方ち消化酵素の補給でありませ アミラーゼ

威の能機化消

的な障碍に迅圧してゆることが多いと考 るものではなく、胃腸粘膜の炎症、 殿帯感等も強がら消化液の分泌不足によ ですから、慢性胃腸病の胃部停滞、壓重 ら結果だご謂はれてぬます。 見神經の異奮、胃腸筋肉の弛緩等、器管

ますから、胸やけ、

に排泄する等。

でけ、「愛氣、悪い 廣汎な病原治療

膓管内の有毒物質を吸着

食慾不振等の諸症狀も消退し

賦活であります。一體胃内容の排出時間 まして、胃酸過多又は胃液分泌過多の場 蠕動の程度、胃の緊張力、酸度等であり そこで第二に考へられるのが消化機能の するのに幽門閉鎖が反射的に増强せられ 排出は迅速である筈なのに、反つて遅延 古は蠕動運動が亢進しますから、 内容の に著しい影響を與へるものは、幽門の開閉 緊め、分泌や蠕動異常を整 的で、主薬が胃腸内壁の瘡面 て炎症を癒し、粘膜を強め、

町之西谷水清區東市阪大 和 順 錦本賣發 春三〇〇五•二〇〇五•〇〇〇五(東)詩電春五四三夜大春旅 故象九町砂具展舞本市京東京東 春〇一〇四(III石小)新電春八八二二六京東搭張 京東 目 丁一 通 縣 山 市 建 大 連大 電大 大 東大 東大

9 B X 9 B X 9 B t t 翻五十七 頭 缶 分配一十数数 フィア数数は C 症 個 ▶りあに店藥名有の所る到園全4

Ŋ

調べかい。空間での遠緒を図むに至りかくる事になった何十六日の本事取割べたところ十五日質様の取 懲々十六日から本語的取割べに取 の不能者として極東団間のまく個一般のまくが事際を早くかに休ませ 『脱紀成り本種から養土明一部で大軒をは女兄子各巻録』録単 に就いて投資者側から最男があり、「じ果洋一を取る機能離離」午後一時四十分から本前第一頭練「紅島県は、大いて認能院職に内容」 けふからの取調べば 愈々近く官制を制定 **大博物館**

|萬圓事件 急轉直下せん 左の九氏を姿態することとなった

北

家屋华山二、 鼓水五、 倒沿二

即決又近二十ヶ所、年沿五ヶ所 平北朝州黄州

ひとのみち、教會所に に閉鎖通牒

【台北嵩語】ベストの流行地限

に、金半島を『郡並ん』の遊び、歌中のところ、大の通り決定、県、歌中のところ、大の通り決定、県、歌中のところ、大の通り決定、県、 十七日盛大な祝賀二重奏を行ふこ

年ぶりで來る十八日に川に入港、一般の一つ『フランコニア號』は六

みで目下調査中、同地方は十五日 屋原地方には相談の被罪ある見込

まだ使用禁止

全南面の

要塞地撮影

設の完成で、朝鮮的透出頭では、一般を開始十周年と、五十年最力施 記念放

豪華を極める

百萬弗觀光團

「ち早く」川に入浜米球した世界」 百選帯の観光空三宮石は午町儿崎山の観光館のレライアンス壁と栽 石十五分 「等川ばかりで入城」 三二番の自動車側をつられて、「ちょく」 「「ちょく」 「「ちょく」 「 明後日仁川から京城へ

元第二師關長國 年の抗日を捨て

卿歸順

配下四百名も武裝を解除

ひ、三緒経行局長、下村御安、改川園門、伊殿敷がの三龍長と版訳名も賦と原職したので、由野年北京総形長は解胤工作打合のため、 楚山岩劃は恒仁縣を根據地として約十年間に亘り、武力をもつて抗日階等を取けてゐた **閉鮮革命軍潰滅す**

民衆の犠牲二百

頑強なる彼等の抵抗

| 1、売りとうてしば」、「即位投入 | 一十、直及、ことも変異的令だけにいい、自ら続きが見から入手し、数寸年に直、職が規則された。 | は、自ら続きがよって、新総武 山及江南峡で、こくに比較なる明合

保すべき敷に達し、沿岸の歴代書!れた武宗は三百二十七名といふ職!

總統書を出し、革命軍の軍みに是「に悲劇以上の苦心を取ね、執行士を、貢國者八十名といよ多數の「長は難如共同の職文體司令の 一に想像以上の苦心を困れ、討伐縁

残るは共産匪のみ

製氷冷敷機・消費舗スケーキ品級装買。

和山教祭祭町 石 井 産 婆 上卸金銀の方は印加1〇〇上番子愛兄家に頂はれた

中 入用月收百回內外十 人用月收百回內外十 八條上的州政治數 建混自混杂 强 外 能 录 デ 丸 强 录 能 录 デ 丸

中

京城府南米台町市停出

金属類を頂戴して立ち去る泥水

浮かれきるのが毎年の何ひ

単せられる建設投三百廿三原回の一本がご称ばい一回を代館は十五日 | 委員から資金製造工で自主での認改廿五甲副語事業の展大一とも | 和丁四二度三以二元にされるが、 | 出版 光づ大戦を成長の接換。 資水

八日(辞報)昌慶苑に開 **参會者には大福引進早**

集合場所 高い花の他の右手取場で明さます、入選者に質状、印荷の頼切その他は皆日散設します 散質(参加はどなたでも無料) 深族の方々と御一緒で眠やかにお出で下さい。正午に

|||| 丸本家

原都将向日町 上

H

我

時の

0

農実術の節脳の概を集めて、一般

的規則の打合質を左し、こ 定と共にシーズンを空へ随情式に か、大顔の立案を終へ、近く最後

の一八三九年に建設されてゐる、本社にはかねてから忠良

ールが結束の影明に成功したのである、この説明は二年後 百年自におる記念すべき年である四肢一八二四年ニニップ

今年は他人ダゲール Droughe が脳翼を離倒してから崩

品では急いであるが、樹質の酸質 まで過ぎ着けるべく本好 近畿地の観光展点、旅館、土産が

全部各和市、名酌、

歳せしめるため、各種の方法を

發育式は五月

妓生等多數出場の豫定、十時から正午モ デル 活躍 モデルは女優、藝妓 まで活躍します

大届号 耐州券を進量(参加章の一部に帯眺

撮影會国具首年配合祭を機會に掛日は標化の昌原

カメラ黨の來會歡迎

加の酔

銀水水池・だな

總督も鍬と

記念植樹する

仍能式水道瓦野平家建大道經濟

募集

大連自動車技術員養成所日滿の若い男女を職業戒練の第一歩へ満七周年記念入學金克除

學生

(學問辦堂)

大連市山縣通二十二番地軍店(2)八九三五番

提出募集日滿人生徒五十名之限

年島ニュースの挑談によって絵々解酌を撰してゐる

本県には宇島の縁一色をめざして動か

朝師式木道五式小家館未除也会 解式木造瓦瓦平家建宗相止於

明飾式木造瓦野丁家種處時也

名は附近の船舶に数助された和級と九名は行方不明となり小

災に傾向佐の遺跡は十五日他

研修式木造瓦賽平家建中和設計 府己的中講堂 四月十七、十八日(十七日特夜)

生流揷花大 **起京城未生會** 會

貸間 器前數與數

タリ 在補電と組子及デザ 作式管址新河設開急代理系 作式管址新河設開急代理系 に直接装飾 片 山 変 忠 女 子 松牛採用、乌蟹小类 人來談 克姆阿斯二里阿二六 人來談 克姆阿斯二里阿二六 人來談 克姆阿斯二里

京城府御成町

な恩

古本學術的一般特色日報

京城市五百 (三大) "五五市 京城支局長 石川 将 彩

申

込所

近世に成例が人を踏場取得へたが、誤過した問題がより、夕間端がつけは(レン・ケーペーでつといび、北石道共大部コはいて遠重な聞い、本年一月海東側が頭、乗員その世、中である

新義州飛行場 一篇顛覆

包略注行所閣略天地通じの確論理に運動する前側関へ二十名を乗せ 登垣安里下流三道領頭に入此中の

もなれば、民に

効 25 30 B

しの本劑の効能は仁川府新町津田兄弟商店油谷勘三郎との本劑の効能は仁川府新町津田兄弟商店油谷勘三郎い。 あかきれ。 しもやけ。 うちみ。 いたむところに付 かんそに用めれば忽まち痛みを止め癒ること早やし、切・やけざ・きず一切・特、ほち・きれち・脱こう・よ

定價金計錢。五十錢。一四。貳四

住宅地分談 坂通リズスが観合宇即於加所頭頭神宮既診道ヨリー分一坂通リ二十番地

女。中 人用女子的火炬的女子

所出**室** 一个即 《《神兵郎三帝地 《《神兵郎三帝地

介工の具太郎は仕事はうまいが、

す。おける単は出来ないものと信じま

御遠忌奉修法要實况後醍醐天皇六百回

とは迷ふとせられ

電気原生品を鑑れてはその成論を

然し敬義とか人能廃上とかは日一のでございます。そこに真の

の向上が計られるのでな

しい事と思います

れつとあります事は大きよろこば

ものと思います。即も家事も なり聴業なりを視師化し霊化

も家庭、配質、四条への奉仕とい

金原亭馬生

一行かれ、仕事に行かずにある

ラ

公立品等

はい/ 、これは、うつかりで



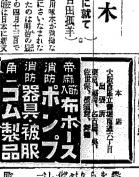
けぶは早かつたわねえ、いつもこ 言お母さんなの、お配りなさい、

窓院の机の脇には芙美の弟の恋吉 寄りつきの除子を開けると、そ その母のお愛が階段を踏む足音

、仇な風傷だつた。

について婦人の保健

がらこの世を去つたのは明治の 病脈と極端な物質にさいなまれた 明治文型の鬼才石川啄木が熱拗な

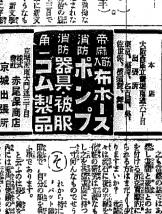




に持つて來るのは

とでは決して心臓に成ったと

織でありなが



▼……何がでも行職を使った後 石鹼分を残さぬ

といふことば

からくくする歌しの、一新ううなものは、社として実際がのできません。 では、またしないもの、一新ううなものは、社として実際がので、関行分のでうた仏観が近年散、連結さに歌皮があるので、関行分のでうたは観がので、関行分のでは、またして大阪がので、関行分のでは、またして、大阪の特別では大阪が観光できません。 …之間の鉄路、機に油がわ

八板市南久 太郎町

出版的

· 四日十九日廿四日廿 型船等域上底域 一线模型面 1.1 平

1、**第**四號 朝鮮汽船出帆廣告

テルより全関中盤) 朝鮮放送車同七時三〇分(城)講演(朝鮮ホ 念祝四式に際して金祝四式に際して 第一日)府民館より中蔵資業時に〇分(城)記念院府香組 世界的權威 お化粧談

た家、西坂と小型の表札が打つ一人とお話録がしてみましたから、

ひ、さつきまで、お二階で善ちや

の同九時五五分(種)家庭メモ
同一の時三〇分(東)後級料子皇
の一の時三〇分(東)後級料子皇
つ持寺より中華
中町一〇時五〇分の市祝に一一
中町一〇時五〇分の市祝に一一

同六時(卷)竜話劇 キリンの放置 京城府民館より中華

[30.5]

私箱の上には通學用らしいが少 骨手から透いてみえる三和土の

郷一院設を上つてゆく、昔風の8億と

と言ひ捨てく女が、とんしくと と階段の方を見上げる、

同零語三〇分(大)風民歌遊

心の小守唄

子 同八時四〇分(東)落部 大工 野 一 ペ

いつたやうに鑑を上げて、赤大名

石段を二三段上つて門をあけ、 四谷夏佳町の横町を入つたとこ

与ばあや、あの子、もう寝たの

米、敷石を二つふむと、

そ、娘たち(三)

| 扱ぶわざ| 〜見立て〜來去な遺立 同九時四五分 料理献立 (銭肉のの蛇醚に出るに就いて、阿波督越、同九時二〇分 氣象通報

同七時三〇分(東)告樂と文學

同

年五〇キャ放送完成和全部間 時間〇分(城)放送開始中

郷一です。外出後 何を云つても清潔

みを感ずる人

尿時尿道に痛

同一時一〇分(東)-六大學所錄リ

中前一時(記) 比郭山県即一干 山正暦寺根本中学より中央 山正暦寺根本中学より中央 東京総本

十七日(土

五味 最正

新典 日常業 ビー・ 「同人時四の分(以)南部シャズンド 「四人時(域)小田 小田 幸初 「同人時(域)小田 小田 幸初 「日人時(域)小田 小田 幸初

遠ふ日本人の顔面とは西洋人の顔面とは

同二時(東)小磁生の時間「帝五

第二放送

婚人の時間(朝鮮

高二」名曲の

こ
ある人や家を外に
職業にい
モ
し

したりましても人情の向上を全

先づ指案一路に云つて居ります の風の時代を見るよく出すこと

電に意識という様に成ります。 即び続・水・煉鋼・の配配其間のお代謝を副以る事は、臭れる事であります。

●一、薬効を譲るにはりべ ●一、薬効を譲るにはりべ び出される由でで漸 性尿に由り體外へ洗 性尿に由り體外へ洗 に無數の復菌は服薬 に無數の復菌は服薬 吹うみ痛み消散す

の減び行く現象を視察後日を追つて黴菌素後日を追つて黴菌のが最も早道で、眼のが最も早道で、眼に就き顕微鏡にて比

を搬ふ事になり一同引揚げる。奏に取つたかどで責められ、奥太郎 行が歐五郎に向つて一兩八百家の

ほはその小さい息子の裾の方を

つてゐた。必年は混劇の疲れで、

黎の深い西阿察大本山麓見最階等。の近代高年にとつて、いつまでも黎徳大皇六百回御道景芸獎は御法。 愚さを現出した。中にも我々日本 銀にて学前の鑑録によって嚴かに「常い聞い用泉を興へ文學・で、三面間に置りて全面問題が「魏い聞い用泉を興へ文學・大学・「記聞」となっていまった。 建武中県の御像業を偲び奉る後一文版に置り出し、真に百化将版の

一若く陳かしく記も身近かに住って

り同き無殿にて、伊藤道海貫主か の中日である本日午前十時卅分よ

の詩歌に就て

6.25 吉田孤羊)



同七時二〇分(東)解擬日七時一分(東)朝の修義

光一放送















(急行)担忧回夜华十



不劑の特徽

上の記憶文をが分配とさしてるてを主題のサーワ自然があつて、山

のが耳しい神であります。しかもれなして見て良くに研究して行く とある通り、生づ恣意的なお化

「協称膜よりの吸收速